

# 元気！第一っ子



生徒指導担当 仲島  
令和5年11月7日

## 子どもたちのネット環境についてのお話です

今回の生徒指導だよりは、9月初めにご協力いただいた、「インターネットアンケート」や先週行われた「ドコモスマホ・ケータイ安全教室」を通してのインターネットに関するお話になります。

### アンケートから

インターネットの使用状況では、「ほぼ毎日」という回答の割合が約8割という結果になりました。もはや、「大人だけでなく、子どもも生活とインターネットは切り離すことができない」という認識のもと、ルール作りをしていくことが大切になってきます。

また、アンケートを集計して、今年度特に気になった点を保護者の皆様と情報共有したいと思います。



### ①フィルタリング等の設定について

アンケートでは、約7割と多くのご家庭でフィルタリング機能を活用していることが分かりました。子どもたちを守るために対策していることがうかがえました。しかし、フィルタリング機能を活用することで「制限がかかりすぎて、調べものがしづらい。」といったこともあるようです。お手数ではありますが、使う端末ごとに設定を分けるなどの工夫も必要なのかもしれません。

### ②多くの方が悩んでいることについて

今回のアンケートで多くの方が悩んでいることとして、「決めた時間が守れない。」や「指摘をした際に子どもがイライラしたり、無視をしたりする。」ということがありました。

2022年のある大学病院の研究では、スマホ・ゲーム依存の傾向にある人は「イライラしやすい」、「抑うつになりやすい。」といった結果を出しております。またその中で、「対人ストレスを乗り越える手立てを身に付けることが大切だ。」と示唆しています。つまり、人との直接的なコミュニケーションの中で、様々な感情を経験し、嫌なことも乗り越えることができる能力を身に付けるべきだということです。

ですから、家族同士、友達同士の直接的なコミュニケーションをご家庭でも学校でも大切にしていけることが解決の近道かもしれません。時間がなくても、子どもがイライラしていても、何かコミュニケーションを取るきっかけを作ってみてはいかがでしょうか。

### スマホ・ケータイ安全教室から

先日のスマホ・ケータイ安全教室では、4～6年生が「情報リスクの見積もり」や「使い過ぎの見直し」について講師の方と共に考えていく授業をしました。1人1台端末が支給され、様々な場面で情報を扱うことになります。自分の身は自分で守ることができるよう、正しい知識を身に付けて大人になってほしいと思います。

